


骨軟部腫瘍グループ：骨巨細胞腫治療開発マップ 2017.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
初発 Campanacci分類 Grade I	 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾			
初発 Campanacci分類 Grade II				
初発 Campanacci分類 Grade III	 関節温存可能な場合 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾	 切除不能あるいは複数回再発の場合 デノスマブ ⁴⁾	JCOG1610 病巣搔爬可能骨巨細胞腫 病巣搔爬+局所補助療法 vs. 術前デノスマブ+病巣搔爬+ 局所補助療法 プロトコール作成中	
再発	関節温存困難な場合 en bloc切除 ³⁾	関節温存困難な場合 デノスマブ ⁴⁾ + 外科手術		
遠隔転移	肺転移切除 デノスマブ ⁴⁾			

- 1) 内部に腫瘍が残存しないように骨の開窓部分から搔き出す手術法
- 2) 病巣搔爬後再発予防目的で行う治療法（ハイスピードバーによる拡大病巣搔爬、骨セメントなど）
- 3) 一塊あるいは広範切除（腫瘍を健常組織で被包し一塊として切除）により病巣を完全摘出する手術法
- 4) ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤